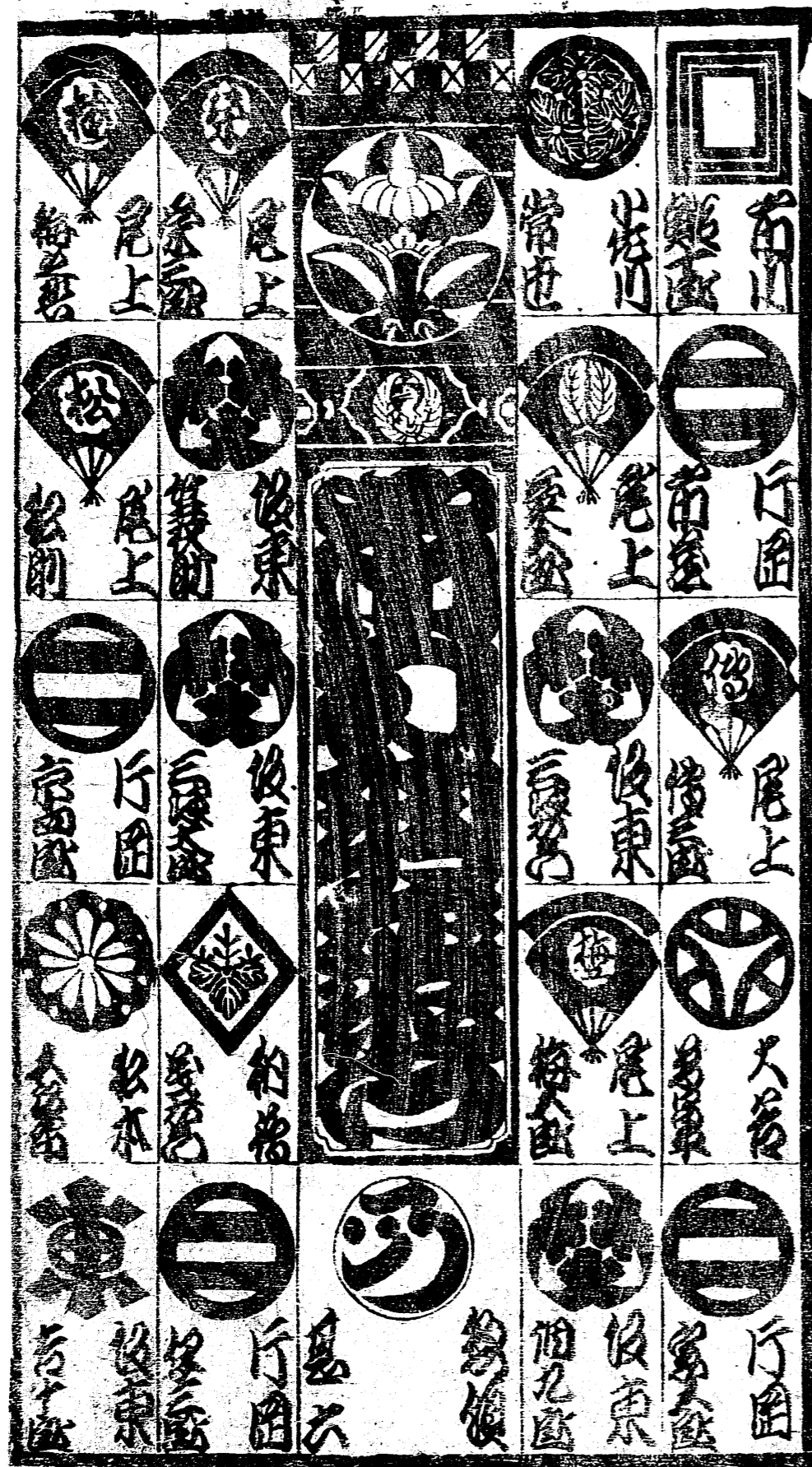


近世 22.7-06-065



松尾 多摩川
 山本 東京 郵政

淨瑠璃



清元政大夫 日英舞太夫
清元延壽大夫 日英代太夫
清元傳角太夫 日志津太夫

清元宗次郎
清元儀八
清元常次郎
清元徳徳齋

中二條の目六の
新助入彦次

浄瑠璃

浄瑠璃の歴史
浄瑠璃の源流
浄瑠璃の発展
浄瑠璃の衰退
浄瑠璃の復興
浄瑠璃の現在

浄瑠璃

浄瑠璃の歴史
浄瑠璃の源流
浄瑠璃の発展
浄瑠璃の衰退
浄瑠璃の復興
浄瑠璃の現在

上り	美濃	若松	行田	尾上	前山
大徳座					
尾上	山科	後東	梅屋	山形	後東
大徳	山	若松	三	大	後東
若松	若松	若松	若松	若松	若松
若松	若松	若松	若松	若松	若松

心ざり
あつらん
愛の誠

あつらん
あつらん
竹枝箱の
白浪子寄て
幾何秋の

あつらん
あつらん
一箱の差

あつらん
あつらん
春の誠

あつらん
あつらん
山越ゆの
幾何秋の

あつらん
あつらん
一丈の差

あつらん
あつらん
秋の誠

あつらん
あつらん
流水園の
作例お寄て

あつらん
あつらん
一殿の誠

あつらん
あつらん
竹の誠

あつらん
あつらん
長相の
幾何秋の

あつらん
あつらん
一箱の差

後人替名の次方

竹の誠 竹の誠 竹の誠
秋の誠 秋の誠 秋の誠
春の誠 春の誠 春の誠
愛の誠 愛の誠 愛の誠

竹枝箱の 竹枝箱の 竹枝箱の
山越ゆの 山越ゆの 山越ゆの
流水園の 流水園の 流水園の
長相の 長相の 長相の

一箱の差 一箱の差 一箱の差
一丈の差 一丈の差 一丈の差
一殿の誠 一殿の誠 一殿の誠
竹の誠 竹の誠 竹の誠

一箱の差 一箱の差 一箱の差
一丈の差 一丈の差 一丈の差
一殿の誠 一殿の誠 一殿の誠

諸君の御覧に依りて、此の書が、
如何の程に有用なる事と御察せ
たまはせしむ。其の書の内容は、
如何の程に有益なる事と御察せ
たまはせしむ。其の書の内容は、
如何の程に有益なる事と御察せ
たまはせしむ。

著作

新編 浮城物語
新編 浮城物語
新編 浮城物語

山岡士郎

山岡士郎

此の書は、如何の程に有用なる事と御察せ
たまはせしむ。其の書の内容は、如何の程に
有益なる事と御察せたまはせしむ。其の書
の内容は、如何の程に有益なる事と御察せ
たまはせしむ。其の書の内容は、如何の程に
有益なる事と御察せたまはせしむ。

天保二年... 二百十一年相續

此の本が、如何の程に有用なる事と御察せ
たまはせしむ。其の書の内容は、如何の程に
有益なる事と御察せたまはせしむ。